

2023年 1 月29日実施

令和 4 年度 (第 68 回)  
情報処理検定試験  
〈ビジネス情報部門〉  
第 2 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

## 【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. プリンタのインクやマルウェア対策など、コンピュータやシステムを継続的に運用する上で必要となる費用。
2. 磁気ディスク装置において、データを読み書きする部分を目的の位置まで移動させるための部品。
3. 複数のファイルを一つにまとめることや一つにまとめられたファイルから元のファイルを取り出す際に使われるソフトウェア。
4. 動画や画像、音楽など、文字データとして読み込むことのできない形式のファイル。
5. 一定期間は無料で試用することができるが、継続して利用する場合には規定の代金を支払う必要があるソフトウェア。

## 解答群

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| ア. アーカイバ    | イ. シェアウェア   | ウ. テキストファイル |
| エ. イニシャルコスト | オ. 磁気ヘッド    | カ. ランニングコスト |
| キ. フリーウェア   | ク. バイナリファイル | ケ. 解凍       |
| コ. アクセスアーム  |             |             |

## 【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. ランサムウェア                      2. JPEG                                      3. CSV  
4. ISO                                              5. 肖像権

## &lt;B群&gt;

- ア. 動画や音声を圧縮したファイル形式。デジタルテレビ放送や、インターネット上での動画や音声配信などに利用される。
- イ. 国際的な取引を円滑に行うことができるように、工業製品などの標準化を進めることを目的として設立された機構。
- ウ. 電子文書用のファイル形式。閲覧環境に依存しないため、機器やOSの違いに影響されず、ほぼ同様の書式で表示することができる。
- エ. メールやWebページなどからコンピュータに侵入し、コンピュータ内のデータを暗号化し、ファイルを利用できない状態にした上で、元に戻すことと引き換えに金銭を要求するマルウェア。
- オ. データをコンマで区切って並べたファイル形式。互換性が高いため、異なるソフトウェア間でのデータをやりとりする際に使われる。
- カ. コンピュータのキーボード操作を監視し、入力履歴を記録するソフトウェアやハードウェア。悪意を持った第三者に使われ、個人情報盗まれるなど悪用されることがある。
- キ. 他人から撮影された自分の顔や姿などを、無断で公表されないように主張することができる権利。
- ク. 日本国内の産業製品や測定法などが定められた規格。自動車や家電などの産業製品に関するものや、情報処理、サービスに関するものがある。
- ケ. 静止画像のデータを圧縮したファイル形式。圧縮率が高く、フルカラーの画像を扱うことができるが、加工して保存を繰り返すと画質が劣化してしまう。
- コ. 絵画や小説、コンピュータプログラム、データベースなどの知的創作物について、創作者が利用の許諾や禁止を決めることができる権利。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の 1010 と10進数の 9 との積を表す2進数。

ア. 10011

イ. 1001000

ウ. 1011010

2. 組織内部のネットワークとインターネットの間に設置され、外部から内部への不正な侵入を遮断することや外部への不正なアクセスを禁止することでネットワークを保護する装置。

ア. ファイアウォール

イ. フルコントロール

ウ. セキュリティホール

3. 米国規格協会によって制定された文字コード。数字やアルファベット、記号などを7ビットのコードで表す。

ア. JISコード

イ. ASCIIコード

ウ. Unicode

4. コンピュータ同士が対等な立場でデータのやり取りを行い、データや機能を提供する側と、利用する側の役割を互いに兼ねるネットワーク形態。

ア. ピアツーピア

イ. クライアントサーバシステム

ウ. ストリーミング

5. ある学校における情報処理と簿記の講習参加者表を和集合した仮想表を作成する。作成された仮想表のレコード件数。

情報処理講習参加者表

学籍番号	参加者名
1105	安達 ○○
1109	伊藤 ○○
1209	今泉 ○○
1223	田口 ○
1235	望月 ○○○
1301	藍原 ○○
1519	相馬 ○○
1520	田尾 ○○○

簿記講習参加者表

学籍番号	参加者名
1101	相沢 ○○
1105	安達 ○○
1235	望月 ○○○
1429	松下 ○
1519	相馬 ○○
1520	田尾 ○○○

ア. 4

イ. 10

ウ. 14

- 【4】 ある洋菓子店では、販売した商品を次のようなリレーショナル型データベースで管理している。次の各問いに答えなさい。

商品表

商品コード	商品名	価格
S01	ショートケーキ	460
S02	バターケーキ	420
S03	サントノーレ	540
S04	マカロン	200
S05	タルト	350
S06	プリン	200
S07	バームクーヘン	250
S08	クッキー	180

販売表

番号	顧客コード	種別コード	商品コード	数量
1	K001	C1	S03	5
2	K001	C1	S08	3
3	K004	C2	S05	4
4	K006	C2	S01	2
5	K007	C2	S01	2
6	K007	C2	S06	2
7	K009	C1	S01	5
8	K010	C1	S07	4
9	K003	C3	S01	4
10	K003	C3	S02	5
11	K005	C2	S03	6
12	K008	C1	S04	10
13	K002	C1	S08	4
14	K006	C1	S06	2
15	K004	C2	S03	3
16	K004	C2	S07	3
17	K001	C3	S05	3
18	K009	C1	S04	2
19	K010	C1	S01	4
20	K008	C3	S03	4
21	K003	C2	S04	3
22	K003	C2	S02	2

注文種別表

種別コード	注文方法
C1	店頭
C2	WEB
C3	電話

顧客表

顧客コード	顧客名	性別	市区町村	番地	電話番号
K001	阿部 ○○	女	A市	柳崎1115	XXX-XXXX-4419
K002	横山 ○○	女	B市	北本町13	XXXX-XX-2015
K003	水野 ○○	女	C市	丘23-1	XX-XXXX-2298
K004	大口 ○	女	D区	湊269-2	XXX-XXXX-8756
K005	関 ○○	男	E区	東2-1	XXX-XXXX-6513
K006	後藤 ○	女	F区	西452	XXX-XXXX-7539
K007	村口 ○○	男	A市	太田36	XXX-XXXX-9862
K008	佐々木 ○	男	C市	北中250	XXX-XXXX-1349
K009	浅田 ○○	女	E区	北成瀬171	XX-XXXX-5569
K010	中沢 ○○	女	C市	一木27	XXXX-XX-6719

- 問1. 次の表は、顧客表をもとに作成したものである。このようナリレーショナル型データベースの操作として適切なものを選び、記号で答えなさい。

顧客コード	顧客名	性別	市区町村	番地	電話番号
K005	関 ○○	男	E区	東2-1	XXX-XXXX-6513
K007	村口 ○○	男	A市	太田36	XXX-XXXX-9862
K008	佐々木 ○	男	C市	北中250	XXX-XXXX-1349

ア. 射影

イ. 結合

ウ. 選択

問2. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 商品名
FROM 商品表
WHERE 価格 < 200
```

ア.

商品名
マカロン
プリン

イ.

商品名
クッキー

ウ.

商品名
マカロン
プリン
クッキー

問3. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 顧客名, 性別
FROM 顧客表, 販売表
WHERE 顧客表.顧客コード = 販売表.顧客コード
AND 市区町村 = 'C市'
AND 数量 >= 5
```

ア.

顧客名	性別
水野 ○○	女
佐々木 ○	男

イ.

顧客名	性別
浅田 ○○	女
関 ○○	男

ウ.

顧客名	性別
阿部 ○○	女
水野 ○○	女
佐々木 ○	男

問4. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 顧客名, 価格 * 数量 AS 代金
FROM 商品表, 注文種別表, 顧客表, 販売表
WHERE 商品表.商品コード = 販売表.商品コード
AND 顧客表.顧客コード = 販売表.顧客コード
AND 注文種別表.種別コード = 販売表.種別コード
AND 商品名 = 'サントノーレ'
AND 注文方法 = 'WEB'
```

ア.

顧客名	代金
後藤 ○	920
村口 ○○	920

イ.

顧客名	代金
阿部 ○○	2700
佐々木 ○	2160

ウ.

顧客名	代金
関 ○○	3240
大口 ○	1620

問5. 次のSQL文を実行したとき、表示される適切な数値を答えなさい。

```
SELECT SUM(数量) AS 実行結果
FROM 販売表
WHERE 顧客コード = 'K004'
```

実行結果
※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

## 【5】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある通販サイト運営会社における会員一覧表である。この会社では、会員の誕生日にクーポンを付与し、「誕生日クーポン」に「利用可」と表示する。D4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。なお、本日は2023年1月29日である。ただし、空欄には同じものが入り、この式をD54までコピーする。

=IF(□□(TODAY())=□□(C4),"利用可","")

- ア. MONTH  
イ. DAY  
ウ. YEAR

	A	B	C	D
1				
2	会員一覧表			
3	会員コード	会員名	生年月日	誕生日クーポン
4	C00001	安武 ○○	1955/2/1	
5	C00002	笹野 ○○	1985/1/29	利用可
6	C00003	北川 ○○	1972/10/26	
7	}	}	}	}
53	C00050	堅持 ○○	1978/1/10	利用可
54	C00051	西尾 ○○	1962/9/16	
55	クーポン利用可能人数 8人			

問2. 次の表は、チョコレート販売店の料金計算表である。B4に「希望購入量」を入力すると、「購入価格」が計算される。B9に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、「購入価格」は希望購入量を超えない最大の量をセット価格で購入し、残りはバラ売り価格で購入する。

- ア. =MOD(B4,B6)\*D7+INT(B4/B6)/B7\*D6  
イ. =INT(B4/B6)\*D6+MOD(B4,B6)/B7\*D7  
ウ. =MOD(B4,B6)\*D6+INT(B4/B6)/B7\*D7

	A	B	C	D	E
1					
2	料金計算表				
3					
4	希望購入量	580	g		
5					
6	セット価格	125	gあたり	900	円
7	バラ売り価格	10	gあたり	85	円
8					
9	購入価格	4,280	円		

問3. 次の表は、夜行バス料金表である。A9, C9にそれぞれ発着バス停を入力すると、料金が計算される。E9に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	夜行バス料金表					
3		東京	名古屋	大阪	福岡	
4	東京		2,000	3,000	8,000	
5	名古屋	2,000		1,800	7,650	
6	大阪	3,000	1,800		3,600	
7	福岡	8,000	7,650	3,600		
8						
9	福岡	~	名古屋	→	7,650	円

- ア. =HLOOKUP(A9,\$B\$3:\$E\$7,MATCH(C9,\$A\$4:\$A\$7,0)+1,FALSE)  
イ. =HLOOKUP(A9,\$B\$3:\$E\$7,MATCH("名古屋",\$A\$4:\$A\$7,0),FALSE)  
ウ. =HLOOKUP(A9,\$B\$3:\$E\$7,2,FALSE)

問4. 次の表は、ある企業の契約企業一覧表である。「企業形態」は、「会社名」から会社の形態を抽出する。C4に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC34までコピーする。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	契約企業一覧表					
3	取引先No	会社名	企業形態		企業形態	企業数
4	1	株式会社〇〇製作所	株式会社		株式会社	16
5	2	〇〇精機合同会社	合同会社		合同会社	8
6	3	合資会社〇〇工房	合資会社		合資会社	5
7	4	〇〇化粧品株式会社	株式会社		合名会社	2
8	5					
9	6					
10	7					
11	8					
12	9					
13	10					
14	11					
15	12					
16	13					
17	14					
18	15					
19	16					
20	17					
21	18					
22	19					
23	20					
24	21					
25	22					
26	23					
27	24					
28	25					
29	26					
30	27					
31	28					
32	29	合同会社〇〇	合同会社			
33	30	〇〇合名会社	合名会社			
34	31	〇〇化成合同会社	合同会社			

=(B4,SEARCH("

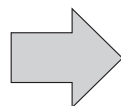
ア. RIGHT  
 イ. ??会社

エ. LEFT  
 オ. \*会社

ウ. MID  
 カ. \*会社\*

問5. 次の表は、ある水族館の目標来場者数計算表である。次の条件から「目標利益」を100000として、次のようなパラメータ設定を行い、表計算ソフトウェアのデータ分析機能を実行し、「目標来場者数」を求める。実行したデータ分析機能の名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2	目標来場者数計算表		
3	チケット単価	1,800	円/人
4	変動費	500	円/人
5	固定費	612,500	円
6	目標来場者数	0	人
7	目標利益	-612,500	円



#### 実行結果

	A	B	C
1			
2	目標来場者数計算表		
3	チケット単価	1,800	円/人
4	変動費	500	円/人
5	固定費	612,500	円
6	目標来場者数	548	人
7	目標利益	100,000	円

#### 条件

- ・B3は 1800 を入力する。
- ・B4は 500 を入力する。
- ・B5は 612500 を入力する。
- ・B7は次の式を入力する。  
 $=B3*B6-(B4*B6+B5)$

#### パラメータ設定

数式入力セル:	<input type="text" value="\$B\$7"/>
目標値:	<input type="text" value="100000"/>
変化させるセル:	<input type="text" value="\$B\$6"/>
<input type="button" value="実行"/> <input type="button" value="閉じる"/>	

ア. クロス集計

イ. ゴールシーク

ウ. フィルタ

【6】 次の表は、ある謎解きイベントにおける売上表である。作成条件にしたがって、各問いに答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	リアル謎解きイベント売上表								
2	リアル謎解きイベント売上表								
3	リアル謎解きイベント売上表								
4	ブースコード	ブース名	ジャンル	参加料	挑戦者数	成功者数	成功率	売上金額	備考
5	HR003	開かずの教室	ホラー	3,500	85	51	60.0%	297,500	
6	KY001	M高探偵団1	協力	1,500	368	54	14.7%	552,000	
7	KY005	数学教師からの挑戦状	協力	2,300	232	61	26.3%	533,600	
8	HR002	図書室司書の秘密	ホラー	2,500	159	155	97.5%	397,500	高満足度
9	HR001	理科室からの脱出	ホラー	3,400	345	167	48.4%	1,173,000	
10	SU003	不思議なプログラム	推理	2,200	485	173	35.7%	1,067,000	
11	SU002	謎解き館への招待状	推理	2,000	432	174	40.3%	864,000	
12	SU001	ミステリスクール	推理	1,500	205	179	87.3%	307,500	高満足度
13	KY003	図書館からの脱出	協力	1,000	230	210	91.3%	230,000	高満足度
14	HR004	絵画からの脱出	ホラー	3,200	291	227	78.0%	931,200	
15	KY002	学校の七不思議の真相	協力	1,200	342	240	70.2%	410,400	高満足度
16	KY004	M高探偵団2	協力	2,000	475	254	53.5%	950,000	
17	ジャンル別集計表								
18	ジャンル別集計表								
19	ジャンルコード	ジャンル	挑戦者数計	売上金額計	ブース数				
20	KY	協力	1,647	2,676,000	5				
21	SU	推理	1,122	2,238,500	3				
22	HR	ホラー	880	2,799,200	4				
23	売上金額ベスト3								
24	売上金額ベスト3								
25	順位	ブース名	ジャンル	売上金額	売上割合				
26	1	理科室からの脱出	ホラー	1,173,000	15.2%				
27	2	不思議なプログラム	推理	1,067,000	13.8%				
28	3	M高探偵団2	協力	950,000	12.3%				

### 作成条件

1. 「リアル謎解きイベント売上表」は、次のように作成する。ただし、売上金額に同額はないものとする。

(1) 「ブースコード」は、次のように構成されている。

例 HR003 → HR 003  
ジャンルコード ジャンル内番号

(2) 「ジャンル」は、「ブースコード」の左端から2文字を抽出し、「ジャンル別集計表」を参照して表示する。

(3) 「成功率」は、「挑戦者数」に対する「成功者数」の割合を求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

(4) 「売上金額」は、次の式で求める。

【挑戦者数 × 参加料】

(5) 「備考」は、「参加料」が 2500 以下、かつ「成功率」が 60.0% 以上の場合は 高満足度 を表示し、それ以外の場合には何も表示しない。

2. 「ジャンル別集計表」は、次のように作成する。

(1) 「挑戦者数計」は、「リアル謎解きイベント売上表」の「ジャンル」ごとに「挑戦者数」の合計を求める。

(2) 「売上金額計」は、「リアル謎解きイベント売上表」の「ジャンル」ごとに「売上金額」の合計を求める。

(3) 「ブース数」は、「リアル謎解きイベント売上表」の「ジャンル」ごとに件数を求める。

3. 「売上金額ベスト3」は、次のように作成する。

(1) 「ブース名」は、「リアル謎解きイベント売上表」の「売上金額」が上位3位のものをもとに「リアル謎解きイベント売上表」の「ブース名」を参照して表示する。

(2) 「ジャンル」は、「ブース名」をもとに「リアル謎解きイベント売上表」の「ジャンル」を参照して表示する。

(3) 「売上金額」は、「ブース名」をもとに「リアル謎解きイベント売上表」の「売上金額」を参照して表示する。

(4) 「売上割合」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

【ブース名ごとの売上金額 ÷ 売上金額の合計】



問1. C5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC16までコピーする。

- ア. =VLOOKUP(RIGHT(A5,2), \$A\$20:\$B\$22, 2, FALSE)
- イ. =VLOOKUP(LEFT(A5,2), \$A\$20:\$B\$22, 2, TRUE)
- ウ. =VLOOKUP(LEFT(A5,2), \$A\$20:\$B\$22, 2, FALSE)

問2. I5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =IF(AND(D5<=2500, G5>=60.0%), "高満足度", "")
- イ. =IF(OR(D5<=2500, G5>=60.0%), "高満足度", "")
- ウ. =IF(AND(D5<=2500, G5>=60.0%), "", "高満足度")

問3. D20に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =AVERAGEIFS(\$C\$5:\$C\$16, \$H\$5:\$H\$16, B20)
- イ. =SUMIFS(\$C\$5:\$C\$16, \$H\$5:\$H\$16, B20)
- ウ. =SUMIFS(\$H\$5:\$H\$16, \$C\$5:\$C\$16, B20)

問4. E20に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=(\$C\$5:\$C\$16, B20)

- ア. COUNT
- イ. COUNTIFS
- ウ. COUNTA

問5. B26に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。ただし、この式をB28までコピーする。

=INDEX((a), MATCH((b)(\$H\$5:\$H\$16, A26), \$H\$5:\$H\$16, 0), 1)

- ア. \$B\$5:\$B\$16
- イ. SMALL
- ウ. LARGE
- エ. \$A\$5:\$I\$16
- オ. \$C\$5:\$C\$16
- カ. MAX

(令和5年1月29日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

## 令和4年度(第68回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

## 解答用紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

【5】	問1	問2	問3	問4		問5
				(a)	(b)	

【6】	問1	問2	問3	問4	問5	
					(a)	(b)

小計	
----	--

試験場校名	受験番号

得点合計

(令和5年1月29日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

## 令和4年度(第68回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

## 審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	カ	コ	ア	ク	イ

【2】	1	2	3	4	5
	エ	ケ	オ	イ	キ

【3】	1	2	3	4	5
	ウ	ア	イ	ア	イ

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	イ	ア	ウ	10

各3点  
20問

小計

60

【5】	問1	問2	問3	問4		問5
				(a)	(b)	
	ア	イ	ア	ウ	エ	イ

【6】	問1	問2	問3	問4	問5	
					(a)	(b)
	ウ	ア	ウ	イ	ア	ウ

※ 複数解答問題は、問ごとにすべてができて正答とする。

各4点  
10問

小計

40

得点合計

100

2023年 1 月29日実施

令和 4 年度 (第 68 回)  
情報処理検定試験  
〈ビジネス情報部門〉  
第 2 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「報告書」のA1のセルに  
**試験場校名および受験番号**を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

次の表は、あるカフェチェーン店における売上報告書である。作成条件にしたがって、シート名「店舗表」とシート名「売上表」から、シート名「報告書」を作成しなさい。

### 作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

〔設定する書式：罫線  
設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ，%，小数の表示桁数〕

2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。

3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. 地区別売上表」は、次のように作成する。

(1) 「購入者数合計」は、シート名「売上表」から「地区名」ごとに「購入者数」の合計を求める。

(2) 「売上金額合計」は、シート名「売上表」から「地区名」ごとに「売上金額」の合計を求める。

(3) 「合計」は、各列の合計を求める。

(4) 「売上金額平均」は、シート名「売上表」から「地区名」ごとに「売上金額」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。

(5) 「客単価」は、次の式で求める。ただし、整数未満を切り上げ、整数部のみ表示する。

$$\text{売上金額合計} \div \text{購入者数合計}$$

(6) 「割合」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

$$\text{売上金額合計} \div \text{売上金額合計の合計}$$

5. 複合グラフは、「1. 地区別売上表」から作成する。

(1) 数値軸（縦軸）の目盛は、最小値（6,000）、最大値（8,500）および間隔（500）を設定する。

(2) 第2数値軸（縦軸）の目盛は、最小値（900）、最大値（1,000）および間隔（20）を設定する。

(3) 軸ラベルの方向を設定する。

(4) 凡例の位置を設定する。

(5) データラベルを設定する。

6. 「2. 店舗別売上表」は、次のように作成する。

(1) 「店舗名」は、「店舗コード」をもとに、シート名「店舗表」を参照して表示する。

(2) 「前週売上金額」は、「店舗コード」をもとに、シート名「店舗表」を参照して表示する。

(3) 「今週売上金額」は、シート名「売上表」から「店舗コード」ごとに「売上金額」の合計を求める。

(4) 「増減率」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位までを表示する。

$$\text{今週売上金額} \div \text{前週売上金額} - 1$$

(5) 「順位」は、「今週売上金額」を基準として、降順に順位を求める。

(6) 「備考」は、「増減率」が 10.0% 以上、または「順位」が 5 位以内の場合、○ を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	売上表					
3	番号	日付	店舗コード	地区名	購入者数	売上金額
4	1	2023/1/22	TE1	東	408	355,037
5	2	2023/1/22	TE2	東	352	338,402
6	}	}	}	}	}	}
86	83	2023/1/28	TW2	西	344	348,151
87	84	2023/1/28	TW3	西	295	365,381

(売上表)

	A	B	C	D
1				
2	店舗表			
3	店舗コード	地区名	店舗名	前週売上金額
4	TE1	東	公園前	2,134,356
5	TE2	東	駅前ビル	2,361,658
6	}	}	}	}
14	TW2	西	3丁目	2,058,589
15	TW3	西	ガーデン	2,405,347

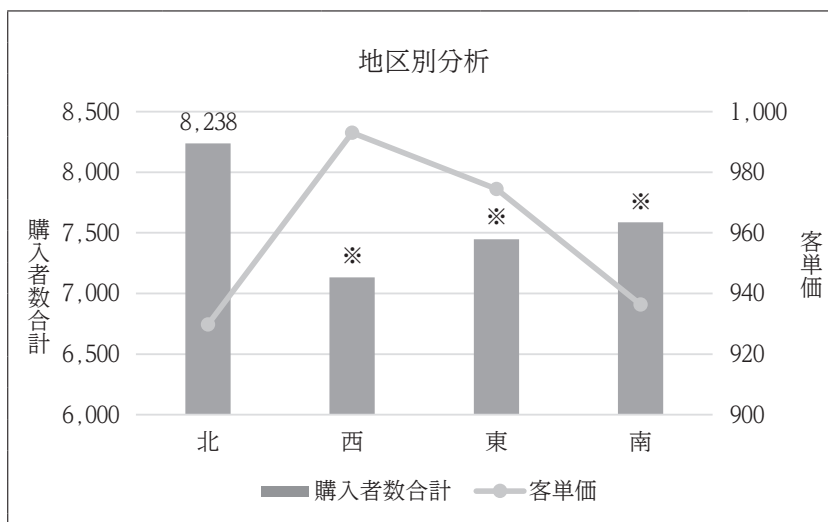
(店舗表)

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	売上報告書							
3								
4	1. 地区別売上表							
5		地区名	購入者数合計	売上金額合計	売上金額平均	客単価	割合	
6		北	8,238	7,679,682	365,699	933	26.4%	
7		西	※	※	※	※	※	
8		東	※	※	※	※	※	
9		南	※	※	※	※	※	
10		合計	※	※				
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								

## 売上報告書

## 1. 地区別売上表

地区名	購入者数合計	売上金額合計	売上金額平均	客単価	割合
北	8,238	7,679,682	365,699	933	26.4%
西	※	※	※	※	※
東	※	※	※	※	※
南	※	※	※	※	※
合計	※	※			



## 2. 店舗別売上表

店舗コード	店舗名	前週売上金額	今週売上金額	増減率	順位	備考
TS1	タワー	2,449,456	2,458,128	0.4%	4	○
TW3	※	※	※	※	※	※
TS3	※	※	※	※	※	※
TE2	※	※	※	※	※	※
TN3	※	※	※	※	※	※
TE3	※	※	※	※	※	※
TW1	※	※	※	※	※	※
TN2	※	※	※	※	※	※
TN1	※	※	※	※	※	※
TE1	※	※	※	※	※	※
TS2	※	※	※	※	※	※
TW2	※	※	※	※	※	※

(報告書)

(令和5年1月29日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

## 令和4年度(第68回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技

## 審査基準

A	B	C	D	E	F	G	H
1	売上報告書						
2							
3							
4	1. 地区別売上表						
5	地区名	購入者数合計	売上金額合計	売上金額平均	客単価	割合	
6	北	8,238	7,679,682	365,699	933	26.4%	
7	西	7,133	7,083,433	337,306	994	24.3%	
8	東	7,446	7,256,250	345,536	975	24.9%	
9	南	7,586	7,103,161	338,246	937	24.4%	
10	合計	30,403	29,122,526				
11							
12	注1						
13	地区別分析						
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30	2. 店舗別売上表						
31	店舗コード	店舗名	前週売上金額	今週売上金額	増減率	順位	備考
32	TS1	タワー	2,449,456	2,458,128	0.4%	4	○
33	TW3	ガーデン	2,405,347	2,408,382	0.1%	8	
34	TS3	海岸	2,378,325	2,314,775	-2.7%	11	
35	TE2	駅前ビル	2,361,658	2,411,907	2.1%	6	
36	TN3	北口	2,321,223	2,606,805	12.3%	1	○
37	TE3	東口	2,313,553	2,408,970	4.1%	7	
38	TW1	インター	2,310,456	2,290,017	-0.9%	12	
39	TN2	テラス	2,254,715	2,565,083	13.8%	2	○
40	TN1	駅前	2,188,521	2,507,794	14.6%	3	○
41	TE1	公園前	2,134,356	2,435,373	14.1%	5	○
42	TS2	地下街	2,127,786	2,330,258	9.5%	10	
43	TW2	3丁目	2,058,589	2,385,034	15.9%	9	○

## 配点

- ① 表の作成 ( ) の箇所 …… 5点×13箇所=65点  
 ② 罫線 …… 5点×1箇所=5点 (2つの表の罫線が正確にできている)  
 ③ グラフの作成 ( ) の箇所 … 5点×6箇所=30点

注1 最小値 (6,000), 最大値 (8,500) および間隔 (500)。

注2 北の客単価が折れ線グラフであること。マーカーの有無は問わない。

注3 西の購入者数合計が集合縦棒グラフであること。データラベルの有無は問わない。

注4 数値 (7,586)。

注5 方向。

注6 位置はグラフの下側にあること。左右の順序は問わない。

注7 TN3が ○ , TE3が空白。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。